



プロジェクト名称

SDGs 学生団体 綾いと

プロジェクト活動概要

本団体の目的は、できる限り多くの人に SDGs を他人事とせずに問題意識を持ってもらうこと、また一つのゴールに絞らずに包括的に SDGs の達成に貢献をすることである。SDGs 達成のためには、まず世界の現状や SDGs とはなにかについて知ってもらう必要がある。そのために情報の発信や明確な問題意識をもった活動を大学の垣根を越えて他団体と共に行っていく。そして、その輪を少しずつ広げていくことで SDGs 達成に歩みを進める。

プロジェクト終了後に目標

- ① SDGs フォーラムに延べ 300 以上参加してもらう。
- ② 半期に 2 度、SNS のフォロワー及び、芝浦工業大学の学生を対象とした SDGs 認知度アンケートで「自分から行動を起こしている」と答えた人をアンケート回答者の 7 割以上にする。SDGs を自分事化している人を増やす。
- ③ 2 か月に 1 回、年間で 6 団体以上と共に SDGs の普及推進に関わるイベントを開催する。

SDGs への取り組み

《SDGs との関連項目》

申請書で選択した SDG 関連項目を表示し、関連しない項目は削除してください（複数ある場合、全て表示。）





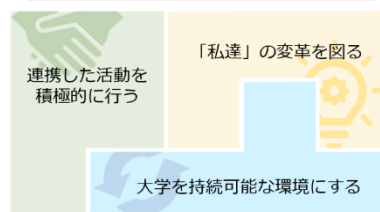
達成・進捗状況について300字以内で報告してください。

私達の団体は、「一人でも多くの人にSDGsを他人事とせずに『問題意識』をもってもらう」という、SDGsへの理解や知名度向上に努めているため、SDGsの17の目標としては、「パートナーシップで目標を達成しよう」が絡む活動を多く行っています。

より多くの人を自分ゴト化を核とし、様々な団体と連携した活動を能動的に行うことで私達自身がSDGsに関する情報の発信媒体になり、既存のイベントにSDGsを絡めることで活性化することができます。

企業の取り組みを学生に紹介したりし、大学を持続可能な環境にしたり学生同士でSDGsに関するディスカッションを行い考えを深めてもらうというソフトな面と、外部にSDGsに大きく貢献する環境形成といったハード面からSDGsアクションを活性化させることで、私達自身の変革を測ることができ、さらなる質の高い団体を目標とした。

一人でも多くの人にSDGsを
他人事とせずに「問題意識」をもってもらう



活動状況報告&活動写真

活動期間：2022年7月7日～2022年10月31日

1. 全国大学生環境活動団体SDGsミーティング ～交流からつながりへ～

主催者：全国大学生環境活動コンテスト(エココン)事務局

開催様式：ハイブリット(zoom参加)

日程：2022/8/6

予算：なし

内容：本イベントでは、全国大学生環境活動コンテスト(エココン)事務局より、お声がけいただき、イベントに参加し、主な内容は以下の三点であった。

- ・環境活動団体に所属する大学生同士による交流実施
- ・コロナ禍における学生環境団体の課題を共有
- ・今後実施したい活動の意見交換の実施

9月24日(土) 13:00～15:30
開催場所 オンライン
内容 企業講演・ディスカッション

SDGs学生シンポジウム

芝浦工業大学 学生団体 総いど主催!!
三井住友建設、東急不動産、さいたま市都市戦略本部をお招きし、
企業紹介、SDGs達成に貢献できる社会人として必要なスキルに加え、
エネルギーや街づくりの観点から見たSDGsについてご講演頂きます!

耳だけ参加、途中参加、途中退出 OK!
気軽に参加してください!

三井住友建設 簡単な企業紹介 安全で快適な社会を 実現するために、 「くらしをささえるものづくり」 を続ける総合建設会社です。	東急不動産 簡単な企業紹介 専任不動産ホールディン グスの中核企業として、 都市事業、住宅事業、 ウェルネス事業、海外事 業などを展開する総合不 動産企業です。	さいたま市 都市戦略本部 簡単な企業紹介 街づくりを総合的・計 画的にする指針となる総合 都市計画、建築師の協定部 門として、まち・ひと・し ごと創生を進める部です。
講演内容 ゴール11 まちづくり	講演内容 ゴール7 エネルギー	講演内容 ゴール12 使う責任つくる責任

2. SDGs 学生シンポジウム

主催者：SDGs 学生団体 綾いと

開催様式：オンライン

日程：2022/9/24

予算：なし

内容：本イベントでは、芝浦生の興味の高い分野である、建築やまちづくり（当初は食品系も予定しておりましたが日程の都合上実現しませんでした。）の企業、行政の方をお招きし、SDGs達成に関する活動や取り組みの紹介、また達成に貢献できる社会人として必要なスキルについてエネルギーの観点も含めて講演していただく。質疑応答の時間も設ける。講演会后パネルディスカッションを行い、その後発表を行う。

結果：講演会自体はスムーズに進行し、質疑応答も時間が許す限り十分に行うことができた。さらに、大学生活では触れる機会の少ないリアルな社会活動の一部を、数値的データを交えながら学び、理解することができ、楽しみながら理解することができ、大学生活で必要とされ、養うべきスキルや経験についてお話いただくことで、個々のスキルアップのきっかけづくりになった。

しかし、申込みいただいた参加者の約半数が当日参加されなかったことに加え、パネルディスカッションの参加は自由だったが、想定より人数が少なくなってしまいディスカッションを行うことができなかった。



3. 芝浦祭出店 レモネードスタンド募金の準備

主催者：SDGs 学生団体 綾いと

開催様式：対面

日程：準備期間 8/6~11/3

予算：30000(自費)

内容： 1.出店する会場に許可を取る

2.保健所に許可を取る（必要に応じて）

3.レモネードの提供予定数を決め、材料を買いそろえる

4.店の飾りやユニフォームを決め、看板やメニュー作りをする。

レモネードを作る人、お金の管理をする人、レモネードを渡す人、店頭で呼びかける人が必要であり、運営に最低四人は必要である。看板や装飾づくり、設営などはメンバー全員でアイデアを出し合い、作成を行った。





成果まとめ、今後の活動計画など

成果まとめ

上半期の活動では主に、他団体と交流し見聞を深める活動と、実際に自分たちで行動する活動の両方を行うことができた。

環境マネジメント全国大会では、1年生をメインに当団体の説明や過去の活動紹介を行ったため、イベントに参加すると同時にこれまで何をしてきたのかを理解する良い機会となった。来年度もこのような活動があったら、春に入った人達主体で動かしていこうと感じた

全国大学生環境活動団体 SDGs ミーティングでは初めにエココン事務局の方々より、1992年に開催されたリオ地球サミットで12歳の少女セヴァン=カリス=スズキが行ったスピーチの紹介からはじまった。

このスピーチについて私たちの団体でもともと知っているメンバーはいなかったが、このスピーチは環境活動の歴史においてとても有名であり、私たちの教養を深めることができた。

環境保全や、SDGsといった言葉が多く使われている今、言葉の重みが軽くなっているのではないかと感じるがあったが、このスピーチを聞くことによって環境保全の重大さを改めて感じ、気を引き締めることができると感じた。今後私達が開催するイベントなどでも、セヴァン=カリス=スズキの行ったような、人を動かす環境保全についてのスピーチを紹介することで、参加者の意識を変えることができるのではないかと考えた。

SDGs 学生シンポジウムでは、長期休暇中のオンラインでの活動が難しく、自分たちに足りないもの考えるきっかけとなった。対面で集まらないため、タスクの分担が難しくうまく活動を回す方法を考える良い機会となった。また、当日もGoogleフォームに回答していた人が参加できないという集客の難しさを感じた。しかし、三井住友建設、東急不動産、さいたま市都市戦略本部の方々に来てくださり講演は円滑に行うことができた。私たちの集客能力を向上させ、再度企業講演系のイベントを行いたいと感じた。

芝浦祭のレモネードスタンド募金の準備では、綾いとしてこの1つのイベントに集中し、準備を行うことができた。このレモネードスタンド募金の立案者が1年生メンバーであり全体を指示し、全体がサポートするという形で行われ、次年度の活動に期待を持つことができた。



今後の活動予定

・コンタクトのアイシティブロジェクト

使い捨てコンタクトレンズのからケースは、ほぼすべての商品がポリプロピレンという素材で作られており、非常にリサイクルに適しています。ごみとして燃やしてしまうのではなく、リサイクルを行うことでCO2排出量を削減することができ、再資源化された材料は様々な部品に帰ることができます。

この活動は、



・SDGs 月間、実践報告会の司会進行

12に行われるSDGs月間の実践報告会にて、「芝浦工業大学大宮キャンパス環境委員会(予定)」「SDGs・環境マネジメント実習履修生」と主催・共催として司会進行及び、zoom係として参加させていただきます。



・早稲田大学との古着イベント

11月下旬に早稲田大学「Change your Closet Choice」さんからお声がけいただき古着イベントとして一緒に参加するかどうか検討中です。

・その他

そのほかにも、共催やイベントの紹介を頂いたものに参加し当団体氏として、繋がりをもつと同時に、来年度の新歓にも早めに動いていこうと考えています。